

「第3次行財政改革大綱」の策定に係るパブリックコメント（意見募集）の結果
及び意見に対する市の考え方について

1 意見募集の結果について

意見募集期間	令和元年12月20日（金）から令和2年1月20日（月）まで
資料公開場所	市ホームページ、本庁・支所行政資料コーナー
意見の提出者数	4名
意見項目数	4件

2 意見の内容と市の考え方

No.	意見の内容	市の考え方
1	●ICT技術の活用について 私も、民間企業に勤めていますが、ICT技術の導入により、仕事の効率化を図っています。 今では、保険の営業の方も、タブレットを使ってスマートに仕事をこなしています。パン屋さんのレジもAIが使われ、効率化が図られています。 今後、ますますICT技術が発達し、便利になり、市民の暮らしも豊かになってくるでしょう。 新庁舎が建設される予定ですが、せっかく建物が新しくなっても、窓口での待ち時間が長かったり、利便性を実感できなければ、それこそ税金の無駄遣いのように思います。民間では、積極的にICT技術を導入して、効率化を図っています。是非とも、計画に書いておられるICT技術を積極的に活用して、職員の仕事のやり方が効率的になって、市民も待ち時間が減ったり、サービスが向上したと実感できる改革をしていってほしいと思います。	今後見込まれる社会情勢の変化や厳しい財政状況の見通しに的確に対応していくため、第3次行財政改革大綱の策定にあたっては、新たにICT技術（AIやRPAなど）を活用した市民サービスの向上と業務効率化をセットで高めていく基本的な方針を掲げ、取り組むこととしています。 頂いたご意見についても、参考にさせていただき、市民の皆様が、利便性の向上を実感してもらえるよう、今後の取組に生かしてまいりたいと思います。
2	1. 子育て支援、教育の充実について 私は、関西で仕事に就いていまし	将来都市像「選ばれるまち松江」の実現に向け、小学6年生までの医療費

	たが、自然豊かなふるさと松江で暮らしたいとの思いから、現在、市内の病院に勤めながら、1歳10カ月になる娘を育てています。 共働きのため、娘は保育所に預けていますが、入所にあたってはとてもスムーズに手続きをすることができました。 また、娘が病気になった時でも、診療や薬代が無料化されているため、大変助かっています。 このたび、松江市のHPを検索したときに、たまたま行財政改革の取り組みを見て、市民が安心して暮らせるための市の取り組みを知り、とても感心しました。 行政は、無駄が多いところだというイメージが強かったので、市民のために様々な取り組みをしていることが驚きでした。 これからも、私たちの世代だけでなく、娘たちや、娘の子の世代であっても、市民が安心して暮らしやすい松江市であることを願っています。	無償化や保育料の軽減など、子育て支援や教育の充実に資する特色ある施策を行ってまいりました。 総合戦略を柱とした特色ある施策を推進していくには、将来にわたって持続可能な財政基盤を確立し、将来を担う次の世代に財政負担を先送りしないことが重要と考えています。 引き続き、第3次行財政改革においても、将来に向け必要な財源を生み出していくため、今の世代が汗をかき、公共施設の適正化や既存事業の大胆な見直しなどを行っていくこととしております。 ご意見について参考にさせていただき、今後の取組に生かしてまいりたいと思います。
3	行財政改革に取り組まれるのはよいですが、サービスが低下する場合は、きちんと市民に説明して、理解を得て進めてください。	行財政改革を推進していく上では、市民の皆様にその必要性を理解してもらえよう、丁寧な説明をしながら進めてまいります。
4	平成17年の市町村合併以降、現在にいたるまで、絶え間なく行財政改革を推進されておられることに、うれしく、とても頼もしく感じました。 第一次10年間で、まずは「体制のスマート化」を推進され、第二次5年間で公共施設適正化等、フローの抑制	効率的・効果的な働き方として、第3次行財政改革大綱の策定にあたっては、新たにICT技術（AIやRPAなど）を活用した市民サービスの向上と業務効率化をセットで高めていく基本的な方針を掲げ、取り組むこととしています。

や、サービスの質の向上をめざされて いました。 そんな 15 年を経ての第三次行財政 改革なので、今後も推進していただく ことを期待します。 資料 3 に、3 つの基本方針と 16 の 改革の視点の記載があり、いずれも行 財政改革に不可欠なテーマだと感じ ましたが、個人的にはこれらの視点の 中でも、優先度があるのではないかと 思っています。 どれを優先とするか？は、いろいろ 議論のあるところとは思いますが、個 人的には「最大の効果を生み出す行政 運営の実現」を優先いただきたいで す。 松江に限らず、日本全体で人口減少 と高齢化が進んで税収が減少し、2025 年問題のように社会保障費が急増し、 さらにニーズも多様化する近い将来 において、すべてに質の高いサービス を提供されることは現実的には不可 能ではないでしょうか？ 第三次行財政改革においては、効率 的な働き方の模索と提供するサービ スの取捨選択方法の確立が重要では と感じています。 コンビニエンスストアが、経営判断 によって当たり前と思っていた 24 時 間営業をやめる時代です。自治体サー ビスは市民の最重要セーフティーネ ットなので、簡単ではないと思います が、よろしくお願いいたします。	生み出した財源やマンパワーを総 合戦略に掲げる主要施策に生かして いくため、PDCA サイクルの強化を図 り、不断の見直しにより、真に必要な 施策に絞って、効果的・効率的に推進 していく考えです。 ご意見について参考にさせていただ き、今後の取組に生かしてまいりた いと思います。
--	--